



発行 ▶ 京都市PTA連絡協議会・京都市教育委員会
問い合わせ先 ▶ 京都市PTA連絡協議会事務局

京都市PTA連絡協議会: TEL.075(801)4796
Mail: kyoto-pta@edu.city.kyoto.jp https://kyoto-pta.com

親と子のこころのほっとライン

075(801)1177 【相談時間】9時～16時30分
火曜日(祝日の場合は翌平日)及び年末年始は休み。

【対象】小学生・中学生・高校生・大学1年生

希望のことしつけのこと、子どもの教育など悩みを抱える方は、誰でも(匿名可)お気軽にご相談ください。秘密は厳守され、個人が特定されることはありません。

こども相談24時間ホットライン

#7333 【相談時間】24時間365日対応

子どもが安全に過ごす相談窓口(不登校やいじめ、学校生活、インターネット等)について、専任の相談員が24時間365日電話対応に努めています。

ダイヤル回線、IP電話の場合は075-351-7834へおかけください。

※ヤングケアラーとは、一般的に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子どもを指します。京都府心身障害者福祉センター・ライオンズクラブ京都府支部335-C地区部会が中心、開設しています。

京都市PTA連絡協議会・京都市教育委員会

京都市PTA連絡協議会・京都市教育委員会

075(222)7711 【相談時間】24時間365日対応

相談支援センター 京都SARA

22時～翌10時は内閣府が設置する電話対応コールセンターにつながります。

※暴力による被害を受けた方などの相談窓口です。子どもからの相談も受け付けています。

京都市PTA連絡協議会・京都市教育委員会

令和7年度 第43回 京都市PTA連絡協議会研修会

7月11日(金)、京都アスニーにて、京都市PTA連絡協議会研修会を開催し、多くの方にご参加いただきました。その様子をお届けします!

第1部 表彰式・令和7年度5連協会長の紹介、市P連及び各連絡協議会の活動方針の説明

開会にあたり、京都市教育委員会教育次長春田寛様から祝辞を頂戴しました。表彰式では、戊戌慎吾令和6年度市P連会長から、PTA会長・役員を5年歴任された皆様、広報紙コンクール入選校代表者の皆様へ賞状が贈呈されました。その後、塩見葉子令和7年度市P連会長をはじめ、5連協会長より、活動方針を報告しました。



京都市教育委員会 春田寛 教育次長



塩見葉子 市P連会長



5連協会長・顧問



会長5年歴任者の皆様

PTA会長5年歴任者の皆様(敬称略)

山口 修平(乾隆小) 田中 幸成(池田小) 古田 彰男(九条中) 進藤 広長(山科中) 山崎 愛(香川中) 石原 かり(京都堀川音楽高) 南 了仁(日吉ヶ丘高) 近藤 亮(京都工芸院高)

PTA役員等5年歴任者の皆様(敬称略)

小学校 中学校
東原 美帆(仁和小) 古川 二佐臣(嘉楽中) 藤野 育(下京中) 山田 さや香(大原小中) 中島 賢吾(宮陰小中) 高等学校
松田 教子(七条第三小) 内田 恵美子(二条中) 加納 真弓(洛南中) 谷内 幸登(西京極中) 二宮 衣里子(塔南・備建高)
吉光 亜希子(大蔵小) 中面 博也(二条中) 谷口 妙重(西京極中) 和田 梅(深草中) 総合支援学校
吉村 久美(大蔵小) 濱本 清美(二条中) 谷口 妙重(西京極中) 和田 梅(深草中) 総合支援学校
岡山 博行(大蔵小) 中島 千晴(京都御池中) 武田 晶子(大淀中) 松尾 志保(西総合支援)



役員5年歴任者の皆様



広報紙コンクール受賞校代表の皆様

第47回小・中学校PTA広報紙コンクール (第1次審査入選) (正式PTA名)

朱雀第八小学校PTA 上京中学校PTA
錦林小学校PTA 二条中学校PTA
西院小学校PTA 洛西中学校PTA
深草小学校PTA 京都市立西ノ京中学校PTA
京都市立山階小学校PTA 京都市立呉竹総合支援学校PTA



研修会の様子

第2部 研修会

「せっかちな世界にいない彼らから 僕が学んだこと」と題し、NPO法人そらいろプロジェクト京都理事長 赤松隆滋氏にご講演いただきました。ご自身の活動から、すぐに実践できる5つの工夫や物事の捉え方など子どもたちにどう関わっていけばよいのか、ヒントとなるようなお話をしていただきました。参加者からは、「魂がこもった熱いお話が心に強く響きました」「子どもに寄り添う事の大切さを改めて確認できた」などのお声をいただき、大変有意義な研修会となりました。

京都市PTA連絡協議会の
令和7年度予算書です。
二次元コードを読み取り、
ご覧ください。



新規生徒募集中

京都踏水会ならではの
オリジナルプログラム

泳ぐ前に
体操
30分

たっぷり
水泳
60分

お子様の
体力作りを
応援!!

踏水会に
行こう!

冬に負けない
元気な子、集まれ!!



公益財団法人 京都踏水会
水泳学園
京都市左京区聖護院通第33-5(川原大3)東へ徒歩3分南側入る)

コース名	回 数	受講料月額
幼 児コース (4歳以上)	週1回 (土曜日のみ)	7,600円
小学生コース 本科生コース (小学校5年以上)	週2回 (水曜日のみ)	10,600円
	週3回 (水曜日のみ)	13,500円
中高生コース	月8回	11,300円
	フリー	14,500円

入会時にご用意いただくもの
入会費
入会金 5,000円 + 年間登録料 5,000円 + 受講コースの1ヶ月分の受講料
自動口座振替手続きの準備として
①金融機関名(京都銀行・京都信用金庫・京都中央信用金庫・ゆうちょ銀行に限りません)、支店名、口座番号
②印鑑(金融機関提出用)

無料体験レッスン
受付中
詳しくは当会HP kyoto-tsumikui.jp をご覧ください。

075-761-1275

幼P連

レッジョ・エミリア市の 乳幼児教育から学ぶ “子どもたちの100のことば”

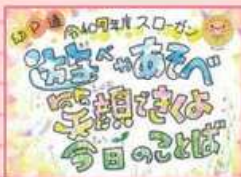


はぐちゃん



5月30日、こどもみらい館にて、令和7年度京都府立幼稚園PTA連絡協議会の総会と共に講演会が開かれました。今年度はアトリエリスタ/みりおらーれ代表の津田純佳(あやか)様に、「レッジョ・エミリア市の乳幼児教育から学ぶ“子どもたちの100の言葉”」というテーマでご講演いただきました。

イタリアのレッジョ・エミリア市の全ての公立幼児学校や保育所にはアトリエと呼ばれる実験・探究・研究のための空間があり、そこに配置されている芸術専門家を「アトリエリスタ」といいます。アトリエリスタは、子どもたちが自ら学び創造していく力を引き出す教育に重きを置いており、その信念のひとつとしてローリス・マラグッツィ氏の「子どもたちの100の言葉」という詩があります。その中で「子どもは大人が想像もつかない豊かな可能性を秘めていて、大人の価値観を押し付けるのではなく子どもの好奇心や探究心を尊重し、共に学び成長していくことが大切だ」と説かれています。子どもたちの言葉だけではなく「ことば」を、耳だけでなく「からだ」で受け止め、子どもたちの世界の知り方をわたしたち親が知る。そうすることが、子どもたちの学びや心を支えることに繋がっていく…このことに気付かされたとき、今年度のスローガンを話し合った日の思いと重なり、とても感慨深き心が震えました。出席されたPTA会員からも「参加してよかった」という声をたくさんいただき、貴重な親学びの機会となりました。



中P連

烏丸中学校 活動紹介



烏丸中学校(上京区)

烏丸中学校では従来設置していたクラス役員を募集せず、できることは本部役員が兼任し、地域行事では「サポーターズ制度」を作り、都度ボランティア募集をして運営しています。会員の負担感が軽減され、とても円滑に運営できています。

烏丸中学校PTAのメイン活動でもある制服リサイクルと生徒会と協力して行う「あいさつ運動」を5月6日に実施しました。

制服リサイクルは年2回春と秋に開催しています。卒業生から、たくさんのジャケットやズボン、体操服などの寄付が集まります。ジャケット1枚300円で販売しています。特に3年生は入学時から体が大きくなり、買い替えをするには着用期間が短いなあ～と悩まれる保護者の方から大好評で、飛ぶように売れていきます。

制服リサイクルが始まり10年近くなります。昨年度はその収益金を利用して体育館に冷風機を4台購入して設置することができました。熱中症対策に重宝していると喜ばれています。今後も子どもたちが学校や地域で活躍できる実用的なサポートをPTAでしていきたいと思っています。



総P連

各総合支援学校の活動紹介 ～総合支援学校のPTAは、どんな活動をしてる?～

北総合支援学校(上京区)

- 親なきあとのお金の話と障害者年金に関する話
- 子どもたちの夢を叶えたい～BRAH=art.の取組から～
- PTA主催 進路学習会
- PTA主催 事業所見学
- PTA広報誌第1号発行

進路学習会

高等部進路指導主事の先生から卒業後の生活について、進路先のことだけでなく、様々な生活の仕方があることや、障害福祉サービスにつながっていく部分についても分かりやすく説明いただきました。子どもの卒業後の進路や生活について考えるよい機会になりました。



第1回家庭教育講座

「親なきあとのお金の話と障害者年金に関する話」
芳賀久氏をお招きし、お話を伺いました。障害のある子どもたちの将来の生活を見据えて、子どもが未成年のうちにしておくといふこと等を分かりやすくお話いただきました。



第2回家庭教育講座

「子どもたちの夢を叶えたい～BRAH=art.の取組から～」
特定非営利活動法人BRAH=art. 理事長の岩原勇気氏をお招きし、取組や利用者さんの過ごし方のお話を伺いました。障害の有無に関わらず、自分の得意なことやしたいことを実現して充実した人生を過ごすことの大切さについて考えさせられる講座となりました。



東総合支援学校(山科区)

- サポーター茶話会
- 家庭教育講座「障害のある子どもの親なきあとの話」
- 非常用個人持ち出し袋の確認
- 児童生徒活動協力金 物品交渉

家庭教育講座

「障害のある子どもの親なきあとの話」

講師の芳賀久氏と「親の立場と専門家の立場から一緒に考えよう」というテーマでお話をいただきました。関連する社会保障や今からできる対策なども丁寧に教えていただき、お話を後は、たくさんの参加者の方々が個別に質問や相談をされていました。



非常用個人持ち出し袋の確認

参観日のために来校された保護者の方に向けて、防災倉庫の周知も兼ねて児童生徒の非常用持ち出し袋の作成や備品のチェック、物品入れ替えの確認を行いました。



児童生徒活動協力金 物品交渉

それぞれの学部の学習や活動に必要な教材や教具を子どもたちがプレゼンを行い、それを受けてPTA会費から寄贈をしています。小学部からは、回収いすやスクーター、プラズマカーなどのリクエストがありました。

呉竹総合支援学校(伏見区)

- サポートメンバーを募ったPTA運営
- ヘルプマーク推奨の案内配布
- 進路学習会やワークショップ開催に向けて準備
- 呉竹スクラム(教職員紹介)発行

白河総合支援学校(左京区)

- 進路経験交流会
- 家庭教育学級



西総合支援学校(西京区)

- 賞味期限近の災害時備蓄品のバザー
- 子育て支援窓口「第60回・61回西の風」～保護者交流会～
- PTA会報誌「絆」発行

賞味期限近の災害時備蓄品のバザー

災害時備蓄品の入れ替えに伴い、賞味期限近の備蓄品のバザーを開催しました。売り上げは、新しい備蓄品購入費用の一部にあて、災害時に備えています。



子育て支援窓口「第60回・61回西の風」

～保護者同士でホッとひと息、話してみませんか?～

決まったテーマは設けず座談会形式でざっくばらんに話し合い、保護者同士の交流をもちました。新入学の方の参加が多い中、学部を超えて様々な学年の方の参加もあり、日頃の子育ての悩みや学校生活の不安、福祉サービスの情報交換など、あっという間の時間でした。



東山総合支援学校(東山区)

- プチ茶話会
- 東山会報19号発行

統陽総合支援学校(伏見区)

- お茶べりサロン
- PTA会報誌発行

鳴滝総合支援学校(右京区)

- PTA会報誌発行(教職員の紹介)
- 家庭教育講座「卒業後の子どもたちへの支援・関係機関とのつながりについて」
- 企業、事業所対象学校説明会
- 働く先輩(卒業生)と話をする会



JEU-GIA

小学生のための 楽器レッスン

おためし
3か月楽器
レッスン

“続けられるか不安…”という方のために、3か月間おためしでレッスンが始められる♪
この期間に先生や楽器との相性をみて、ぜひ音楽の楽しさを体験してください!

● レッスンコース

ボーカル	ギター	ベース	ドラム
サクソ	フルート	クラリネット	トランペット
トロンボーン	バイオリン	チェロ	ウクレレ

※小学1年生～小学6年生3学期まで対象。(楽器によっては小学生高学年を推奨する場合がございます。)
※会場によって実施していないコースもございます。
※楽器無料レンタルは会場・コースにより実施していない場合があります。
※4か月目～本コースで継続できます! 続けられた方には素敵なプレゼントをご用意しています♪

● レッスン概要

通常コース
よりお得!

A★5,500円/月

平日	個人	11,000円(税込)	30分
土日	個人	11,550円(税込)	45分

お問い合わせ
お申込みは
お近くの
会場まで▶▶

公式
サイト

小P連

三世代交流清掃

西大路小学校
(下京区)

～私たちの大切な教室、学校、地域をきれいに～

西大路小学校では、「ごみゼロ」の5月30日にPTAが中心となり、祖父母世代と親世代と子どもたちの三世代が交流しながら力を合わせて清掃活動を行います。コロナ禍の間はずっとできなかったのですが、自治連合会、地域の諸団体、地域の皆様のご協力により、少し内容を変更して昨年度再開することができました。

三世代交流清掃では1年生と2年生は自分たちが普段使っている教室をきれいにすること、3年生と4年生は学校のみんなのために運動場をきれいにすること、5年生と6年生は西大路の地域のために公園や道路をきれいにすることを目標に取り組みました。

子どもたちは保護者の方、地域の方が来られることが励みとなり、いつも以上に頑張ることができました。また、担当場所はどこもきれいになり、参加者みんなで達成感を感じることができた貴重な時間となりました。これからもあたたかい人と人とのつながりを感じることができこの取組を続けていきたいと思っています。



高P連

全国・近畿地区の大会に参加してきました！

近畿大会報告

高P連は、高校PTAがつながる全国規模の大会に参加しています。

令和7年7月13日(日)に、「第50回 近畿地区高等学校 PTA 連合会大会兵庫大会」が姫路で開催されました。地元の高校生による二つのアトラクションは、どちらも複数の高校の部活が共演。琴演奏&花いけバトル、マンドリン&和太鼓の融合と、斬新な企画で見ごたえがありました。また株式会社脳レボ代表取締役 川谷潤太氏による記念講演「ヤル気と集中力を高めるコツ～家庭でできるメンタル強化法～」では、目からうろこのコツがたくさん。ぐいぐい引き込まれました。主催された兵庫高P連のみなさまの情熱が伝わる、充実した大会でした。



全国大会報告

8月21日(木)22日(金)には、「第74回全国高等学校PTA連合会大会三重大会」が津市産業・スポーツセンターで開催されました。メインアリーナは活気であふれ、魅力的な4つの分科会、地元 津市の井村屋株式会社代表取締役CEO 中島伸子様による心を打つ記念講演はもちろん、初々しい高校生によるアトラクションや高校出店、そして名産品の販売や多彩なキッチンカーと、隅々まで充実したプログラムでした。準備に8年かかったという大会が見事に成功し、閉会式で涙ぐむ大会委員長のお姿に目頭が熱くなりました。



幼児教育と小学校教育をつなげる 幼保小の架け橋プログラム

京都市では、すべての小学校区で
幼保小の架け橋プログラムに取り組んでいます！

幼保小の架け橋プログラムとは？

5歳児から小学校1年生の2年間で「架け橋期」とよび、子どもたちの多様性に配慮したうえで、全ての子どもに学びや生活の基盤を育むことを目指すものです。架け橋期にふさわしい主体的・対話的で深い学びの実現を図り、保育・教育の質的向上をねらいとしています。

※京都市では原則小学校区内にある幼稚園、保育園(所)、認定こども園(以下、園と表記)と連携・接続に取り組むこととしています。

1 架け橋ミーティング

小学校と園の管理職や幼保小連携・接続の担当者がそれぞれの子どもたちの姿を真ん中にして連携・接続に向けてできることを考え、協議します。

地域の状況や子どもの実感を共有し、子どもたちが安心して、園や小学校で切れ目なく成長できるよう支え合っていきます。

目指す子ども像
の共有それぞれの教育で大切に
していることや子どもたち
への願い等幼保小の取組に
関する
年間計画の作成保育や授業の参観、子ども
同士の交流活動や合同研
修会、行事への参加等

2 教職員同士の学び合い

保育参観や授業参観、子ども同士の交流活動やその事前・事後の研修会等を通して、それぞれの子どもの実態や小学校の教職員は幼児教育を、園の教職員は小学校教育を知り、日々の保育や授業に活かしています。

また、有識者の講演や架け橋プログラムの指導・助言を行う架け橋コーディネーターを招いての研修等を通して、教職員が子どもの発達や学びについて「つながる」視点をもって学び合います。

就学前施設の保育参観



小学校の授業参観



合同研修会



3 子ども同士の学び合い

5歳児と1年生の交流活動は、異年齢の子ども同士の関わり方を学ぶ良い機会です。

5歳児は、1年生への憧れや入学への期待の気持ちを膨らますことにつながり、1年生は、成長の実感や相手意識をもって関わる経験となります。



もうすぐ2年生(生活科交流活動)



4 入学を前にした子どもたちや保護者の安心につながる取組

半日入学の充実

期待感を持ち安心して入学できるように、園の経験と同じような遊びの場をつくり、「学校は楽しい所!」「早く行ってみたい!」等の気持ちにつながるよう教職員が関わります。



5 安心できる小学校生活の始まり…入学当初のスタートカリキュラム

入学して間もない時期において、小学校で大切にしたいことは、幼児期において遊びに夢中になったり、友達と一緒に協力して活動した経験等を土台として、児童が安心・安定して活動を進めることです。例えばある学校では、15分や30分程度で時間を区切るなどして時間割を構成したり、生活科と国語科を関連させて「めいしこうかんをしよう」という単元を行うなど、ねらいを考えながら関連的な学習に取り組んだりしています。



1年生は0からのスタートではなく、幼児期に培った力を発揮できるよう、環境を工夫しています。例えば、登校時に自分の持ち物の置き場所がわかるように表示することで自分の力で朝の準備を進めることができます。



園で経験していたように、担任の先生と近い距離で絵本を読んでもらい、親しみを感じ、先生との信頼関係が育まれます。

全ての子どもたちに幸せな幼児期、児童期を！

お問い合わせ：
教育委員会学校指導課 (075-222-3806)

Koukou Den fes

令和7年度 全国高校生 伝統文化フェスティバル

— 伝統芸能選抜公演 —

12.14

13:00～

京都コンサートホール

地下鉄烏丸線「北山」駅下車 徒歩5分

観覧券(入場料) 事前申込制

お問い合わせ：全国高校生伝統文化フェスティバル運営事務局 TEL.070-1388-9650 受付時間：10:00～18:00(土日祝除く)

開催日時 令和7年度京都府高等学校文化連連優秀校表彰式

詳しくはこちらから➡

主催：文化庁、京都府、京都府高等学校文化連盟

市P連新体制 市長・教育長を訪問しました



8月25日(月)、各連協の代表・顧問が揃って松井孝治市長・稲田新吾教育長を訪問しました。市P連をはじめ、各連協の活動方針や近況をお話し、意見交換を行いました。松井市長からは、「PTAは地域コミュニティの入口。京都には文化や芸術を極める様々な方がおられるので、PTAの皆様のお知恵を借りながら京都ならではの豊かな学びにつなげていきたい」と熱いメッセージをいただき、有意義な訪問となりました。



京都市図書館 読書週間記念事業

10月27日～11月9日の読書週間の期間に、京都市図書館ではさまざまなイベントを開催します。

ビブリオバトル観戦者募集

※事前申込不要
(お問い合わせはそれぞれの会場にお申し込みください。)

中央図書館 11月1日(土)午前11時～
醍醐中央図書館 11月3日(月・祝)午前10時30分～
右京中央図書館 11月8日(土)午前10時30分～

ビブリオ
バトル



司書のイチオシ「想いをはせる、未来をひらく 昭和100年の本」

各図書館 10月27日(月)～11月9日(日)
※各書架の展示場所については、各図書館もしくは下記お問い合わせ先にご連絡ください。応募状況により実施しない図書館もあります。

読書絵はがき展

各図書館 10月27日(月)～11月9日(日)
※絵はがきの展示場所については、各図書館もしくは下記お問い合わせ先にご連絡ください。応募状況により実施しない図書館もあります。

他にもおたのしみ会等、
全館で開催します。
詳細は京都市図書館
ホームページをご覧ください



お問い合わせ (公財)京都市生涯学習振興財団 財団本部総務課企画係
(京都市図書館担当)TEL:075(802)3145/FAX:075(821)5145

来年度、小学校・中学校に入学するお子さんのご家庭に 新入学学用品費の入学前支給をします

京都市では、経済的に困りの保護者に対し援助する就学援助制度を設けています。
なお、認定には所得等での審査があり、条件を満たした方には、「新入学学用品費」を入学前に支給します。

新小1 申込方法

就学援助を希望される方は、申込書を入学予定の小学校に提出してください。

11月17日(月)締切

申込書は小学校で配布しています。また、京都市教育委員会の就学援助のホームページからもダウンロードしていただけます。

お問合せ先

▶入学予定の小学校

就学援助の
ホームページです



新中1 申込方法

小学校で既に就学援助に認定されている方
通われている小学校から令和8年1月9日(金)より順次配布される書類を同校に提出してください。

就学援助に認定されていない方
通われている小学校で就学援助の
申込手続きを進めてください。

お問合せ先▶在籍している小学校

1月22日(木)締切

よくある
質問

Q. 新入学学用品費の支給時期はいつ頃ですか…?

A. 新入学学用品費の支給時期は令和8年3月上旬～中旬を予定しています。

Q. 誰でも申請すれば、就学援助を受けることができますか…?

A. 世帯の所得金額が基準額以内(世帯人数に応じて異なる)であれば、就学援助を受けることができます。
なお、生活保護の「入学準備金」、里親の方や母子生活支援施設の「入学準備金」など、他の制度により同様の支給を受けられる場合や、私立・国立・総合支援学校等への入学又は他都市転出等により京都市立小・中学校に入学されない場合は、「新入学学用品費」の対象外となりますのでご注意ください。

家計急変臨時措置のご案内

様々なご事情で収入が急激に減少した場合の臨時措置を実施します。通常の審査で否認の場合でも、臨時措置により認定できる場合があります。詳しくは各学校へご相談ください。

※その他、就学援助に関するお問合せは TEL 075-661-3755 FAX 075-661-5855
京都いつでもコールへ (年中無休 朝8時～夜9時) ※おかけ間違いのないよう、ご注意ください。

全国学力・学習状況調査 京都市立学校は 全国トップクラス!

小学校は5年連続
全国1位※!
※京指定都市
(20市中)

「全国学力・学習状況調査」が、本年4月に全国で実施されました。

●対象学年:小学校6年生、中学校3年生
●対象教科:国語、算数・数学、理科

本市立小学校・中学校は、すべての教科で全国平均以上となる良好な結果でした。(私学を含まない公立学校のみの結果です)
良好な結果の背景として、学習指導要領が掲げる「主体的・対話的で深い学び」が各学校で着実に前進していることとともに、放課後まなび教室や未来スタディ・サポート教室、家庭学習など、家庭・地域の皆様のお支えにより、子どもたちの学びが充実していることが挙げられると考えています。引き続き、学校・家庭・地域が連携した取組の推進に、ご協力をお願いいたします。

国の「保護者に対する調査」結果のポイント

国の「保護者に対する調査」の最新の調査(令和6年度全国学力・学習状況調査経年変化分析調査及び保護者に対する調査)の結果から、ポイントを抜粋してご紹介します。

話すって、すごい—— 「学びの土台」となる親子の時間

●家で保護者と学校の勉強について話す子どもは、勉強時間が長い傾向があることがわかりました。
授業が分かる場合も分からない場合も、同様の傾向が見られました。

●他にも、子どもと「学校での出来事について話す」ほど、子どもが「幸せな気持ちになる」と思う傾向が見られました。
また、子どもが「将来や進路について話す」ほど、子どもが「夢や目標を持っている」と考える傾向が見られました。



短いほど幸せ—— 「スクリーン時間」と子どもの幸福感

●ゲームやSNS、動画視聴の時間が短い子どもほど、「幸せな気持ちになる」「自分にはよいところがある」「人の役に立つ人間になりたい」と考える割合が大きい傾向が見られました。

●ゲームやSNS、動画視聴について、保護者の使用時間が長いと、子どもの使用時間も長い傾向が見られました。

学校での学びについて親子で会話することは、子どもの「学びの土台」となります。
お子様の勉強の得意・不得意にかかわらず、関心を持ってお話ししてみてください。

調査結果資料は
こちらから
ご覧いただけます
(国立教育政策研究所HP)



本市の結果から見える学力向上のポイント

令和7年度全国学力・学習状況調査について、本市の結果から見える学力向上のポイントをご紹介します。

- 家庭学習について、「全くしない」という回答が全国より多い状況にあります。
- 家庭学習をしている児童生徒ほど、正答率が高い傾向が見られます。

- ① 家庭学習は、生活環境や目指す進路などによっても異なりますが、無理なく規則正しくできるように取り組んでください。
- ② 子ども自ら計画を立てて学習する習慣付けが大切です。「勉強しなさい」よりも、計画的に勉強を進めるよう促す声かけが有効です。

- 朝食を毎日食べている児童生徒ほど、正答率が高い傾向が見られます。

- ① 就寝時間や食生活など規則正しい生活習慣が、心・体・学力を育む基礎となります。
- ② ゲームやSNS、動画視聴は時間を決めて楽しむなど、各ご家庭でルールをつくるようにしてください。

- 読書が好きな児童生徒ほど、正答率が高い傾向が見られます。

- ① 読書は、国語の学習のみならず、すべての学びの基礎となります。特に、小学生では、読書時間が長いほど、正答率が高い傾向が見られます。
- ② 大人も読書を楽しんだり、親子で読んだ本の感想を話し合ったりするのも良いかもしれません。

今後、授業改善や指導方法の充実等に生かすために詳細な分析を行い、秋以降、改めて京都市教育委員会ホームページでお知らせするとともに、各学校での分析結果も学校だより等で保護者の皆様へお知らせいたします。ご家庭での学習にも活用いただきまますようお願いいたします。

京都府立医科大学
内分科・糖尿病内科 部長
千丸 貴史 先生

京都府立医科大学
リハビリテーション科
糖尿病療養指導士
松田 裕馬 副部長

らくわ健康教室

糖尿病。運動のチカラ

～医師と理学療法士が伝える実践法～

参加無料 (要申込) 定員 60名 会場版

11/19(水) 午後2時～3時 (受付開始 午後1時45分～)

糖尿病の治療や予防において「運動」は欠かせない要素です。
今回は、糖尿病治療の第一線で診療を行う内科医と、日々患者さんに寄り添う理学療法士が、それぞれの専門的な立場から「運動のチカラ」をわかりやすく解説します。医学的な知識と実践的な運動法の両方々を学ぶ貴重な機会です。日常生活に取り入れられるヒントを一緒に見つけてみませんか。

RKW 音羽病院 RAKUWAKI OTOWA HOSPITAL

主催/洛和会ヘルスケアシステム
お問い合わせ TEL: 075(593)7789
らくわ健康教室事務局(洛和会企画広報部門)
後援/京都市、京都市教育委員会

会場 アスニー山科

〒607-8080 京都市山科区竹鼻竹ノ街通町92 ラウト山科ビル2階

らくわ健康教室 会場版 お申し込み